

宜野湾市立 はごろも小学校

学校概要書



平成26年3月31日
宜野湾市教育委員教育委員会
宜野湾市立はごろも小学校

目次

●建設の目的及び基本方針	・・・・・・・・1
●基本事項	・・・・・・・・2
●はごろも小学校の概要について	・・・・・・・・9
●経過説明について	・・・・11
●配置図	・・・・12
●平面図	・・・・13



【建設の目的】

はごろも小学校は、伊佐、大山、真志喜地区の児童生徒の増加に伴い過大規模校となった大山小学校の学校規模を適正化し、同校の潤いとゆとりのある教育環境をつくるために、平成24年度から平成25年度にかけて文部科学省及び防衛相の補助を受けて新築することとなりました。

【設計の基本方針】

はごろも小学校の施設整備については、児童の学習環境の充実や安全性の確保等に配慮し、以下の7つの課題の整理と方針の策定を行いました。また、本計画においては、田いも栽培地域を造成し地域の学習拠点となる小学校を新設したという経緯があるため、緑豊かな田いも栽培地域の記憶を感じさせるような配置計画や自然学習環境の整備等に配慮しています。

(1) 確かな学力確立、子供たちの主体的な活動を支援するための施設づくり

- ①多様な学習スタイルへの対応
- ②観察・体験学習などへの対応
- ③情報通信技術を活用した学習環境の整備
- ④特別支援教育の推進

(2) 安全・安心な施設づくり

- ①防犯性の確保
- ②災害時の安全確保
- ③シックスクール対策の実施
- ④学校内外の安全性に配慮する

(3) 健やかな体の育成を図る施設づくり

(4) 環境にやさしい施設づくり（エコスクール）

- ①省エネルギー・自然エネルギーの採用
- ②緑化推進
- ③施設の長寿命化
- ④ライフサイクルコストの低減

(5) 誰でも利用しやすい施設づくり

- ①バリアフリー、ユニバーサルの採用

(6) 地域と連携し、地域に開かれた施設づくり

- ①地域住民が利用しやすい施設づくり

(7) 幼児期の教育を充実させる施設づくり

- ①自然とのふれあいを感じやすい環境整備
- ②健康で安全に過ごせる施設整備
- ③子育て支援の充実
- ④幼稚園教育と小学校教育の円滑な連携



【確かな学力確立、子供たちの主体的な活動を支援するための施設づくり】

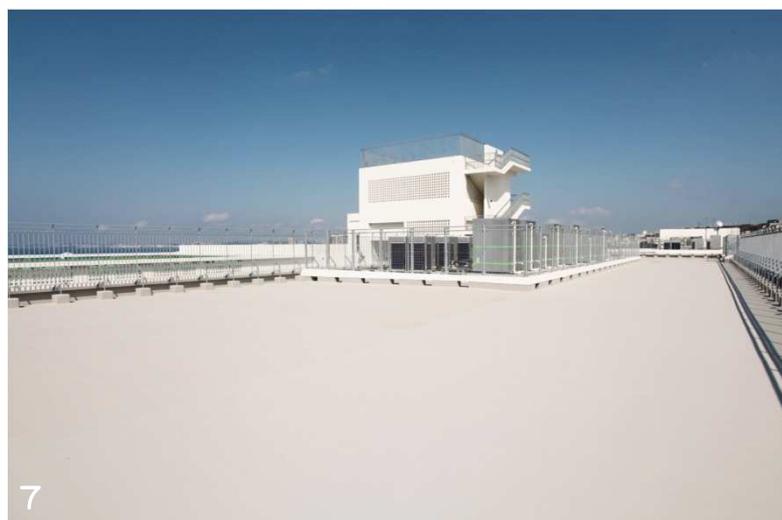
配置計画において、児童の学校生活を豊かにする3つの庭（みどりの庭・スポーツの庭・交流の庭）を建物に隣接して配置し、校舎の内外空間を一体的に利用できるつくりとしています。また、多様な学習スタイルへの対応、観察・体験学習などへの対応、情報通信技術を活用した学習環境の整備を充実させ確かな学力確立を図るよう配慮しています。



- 1.みどりの庭から見た校舎
- 2.教室に隣接するスポーツの庭
- 3.体験・観察学習ができるビオトープ
- 4.交流の庭と隣接した特別支援教室
- 5.少人数教室にも対応できる新世代教室
- 6.多様な学習空間として活用できる多目的教室

【安全・安心な施設づくり】

全体配地計画では、車両入口と児童校門を分離し、児童の安全に配慮した歩車分離計画としています。敷地へ出入りする3つの門へ向けて防犯カメラを設置し防犯性を確保しています。災害時には、学校関係者や周辺住民が一時避難できるように屋根を陸屋根とし、1,500人程度の避難スペースを確保しています。建物の内装仕上材料についてはシックスクール対策に配慮した材料を選定し、内外の各部出隅部分は曲面とし児童の安全に配慮した建物としています。



- 1.児童生徒の登下校するアプローチ
- 2.車両動線の入口
- 3.防犯カメラの設置
- 4.F☆☆☆☆で選定した内装材
5. 6.各出隅部分における配慮
- 7.屋上一時避難スペース（1,500人程度）

【健やかな体の育成を図る施設づくり】

施設配置は、グラウンドや体育館の他に校舎中庭に配置したスポーツの広場や図書館・体育館・特別支援学級に面した交流の庭、幼稚園と小学校に挟まれたみどりの庭など大小さまざまなスペースを設け、児童が多様な活動を行えるよう配慮した施設づくりとなっています。

スポーツ広場では、深い庇による日影空間を配置しており日射病対策と雨天時にも軽運動が行えるスペースを確保しています。グラウンドは、芝生とクレイ舗装の併用とし怪我や衝撃の軽減・緩和、砂塵防止、温暖化を抑制するとともに熱中症の低減を図っています。

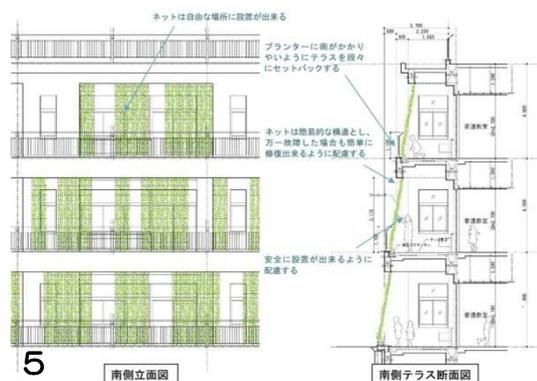


- 1.地域解放動線にも配慮した屋上プール
- 2.さまざまな人が出会う交流広場
- 3.体育館アリーナ
- 4.体育館外観
- 5.雨のでも利用できるスポーツ広場
- 6.緑豊かな芝生グラウンド



【環境にやさしい施設づくり（エコスクール）】

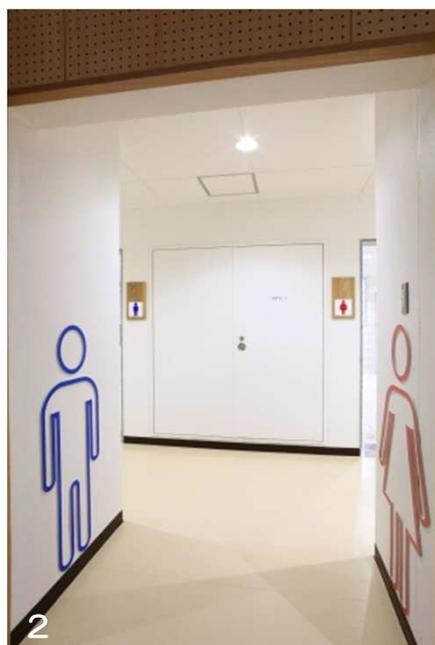
はごろも小学校では、太陽光発電設備の設置、各学年ごとの使用電力・水量の監視装置、雨水・湧水利用、省エネ機器の導入、グラウンドの芝生化並びに壁面緑化、ビオトープの設置を行い環境負荷低減や自然共生を考慮した学校施設として整備しています。これらの施設・設備を環境教育の教材として活用し、地域にとっての環境・省エネルギー教育の発信拠点となるとともに、地域における地球温暖化対策の推進・啓発を目指しています。



1. 屋上太陽光発電設備(38KW)
2. 児童玄関上部のシースルータイプ太陽光発電(5KW)
3. 環境教育の場として活用するビオトープ
4. 地表面温度上昇を軽減する芝生グラウンド
5. 空調負荷低減を図るみどりのカーテン
6. 各学年毎の使用電力・水量監視装置

【誰でも利用しやすい施設づくり】

学校施設は、児童や職員以外にも保護者や地域の方々不特定多数の利用者が想定されることから誰でも利用しやすく、わかりやすいユニバーサルデザインとなっています。トイレについては、多目的便所、車いす対応ブースを適切に設置し利用しやすくなっています。スロープやエレベーター、手摺等を適切に設置し各階移動の負担軽減に配慮しています。各階の案内サインは、可能な限り絵文字（ピクトグラフ）を採用するとともにフロア毎のテーマカラー表示とすることにより初めての方でもわかりやすいサイン計画としています。



1. 3.明るく、清潔な空間づくりに配慮したトイレ
- 2.児童もわかりやすいサイン
- 4.段差をなくした昇降スペース
- 5.わかりやすいフロア案内と使いやすい階段手摺
- 6.ユニバーサルデザインに配慮したサイン表示

【地域と連携し、地域に開かれた施設づくり】

学校と地域・PTAの方々が連携して積極的に活用できるスペースとして『学校地域連携室』を設けています。学校地域連携室は、学校の中心に配置しておりPTA活動や地域交流、人材育成、ボランティア活動の場として活用できるスペースとなっています。大空間としての利用の他、可動間仕切りによる分割が可能となっており、行事の際は隣接する家庭科室と連携して給仕等ができるよう配慮しています。



1. 舞台としても利用できる畳スペース
2. 3つの部屋に分割可能な可動間仕切りを設置
3. 学校の中心に位置する学校地域連携室
4. 曲面レリーフ壁画が目印の外観
5. 開口部を確保し明るい室内
6. 隣接する家庭科室で調理が可能



【幼児期の教育を充実させる施設づくり】

幼稚園敷地と小学校敷地は、園庭とビオトープを併設して一体的なみどり溢れる空間としており、小学校低学年と幼稚園が連携を図りやすい施設配置としています。水辺ビオトープの整備では、水草類の植栽は行わず、完成後子供たちにより周囲の水路の泥や水草を入れてもらい、そこからどのような生物や環境が育っていくか観察してもらうことを想定しています。



- 1.園庭とビオトープ(空撮)
- 2.ビオトープと園庭(小学校側から)
- 3.ビオトープと園庭(小学校側から)
- 4.幼稚園側から見た芝生の園庭
- 5.水辺に親しむビオトープ
- 6.小学校からみたビオトープと園庭

はごろも小学校の概要について

1. 用地取得

- (1) 所在地 宜野湾市大山六丁目11番他47筆
 (2) 地目 田他
 (3) 地積 20,096.54 m²
 (4) 取得費 1,018,437,721 円 (沖縄振興特別推進交付金 814,750,000 円)

2-1. 校舎棟

- (1) 工事名 はごろも小学校校舎・水泳プール・地域学校連携施設新築工事
 (建築第1工区)、(建築第2工区)、(電気設備第1工区)、(電気設備第1工区)、
 (機械設備第1工区)、(機械設備第2工区)、(太陽光発電設備)
 はごろも小学校校舎併行防音工事
 (建築第1工区)、(建築第2工区)、(電気設備第1工区)、(電気設備第2工区)、
 (除湿換気設備第1工区)、(除湿換気設備第2工区)
- (2) 構造及び階数 鉄筋コンクリート造 地下1階、地上3階建
- (3) 面積 校舎 7,520m²(文科省面積)
 プール 400m²(水面積)
 地域・学校連携施設 319m²
- (4) 室名称 普通教室:24室(増築スペース:4室)、多目的教室:8室、特別支援教室:2室、
 特別教室:14室、管理諸室:10室、地域連携室:1室、地下駐車場:91台
- (5) 太陽光発電設備 容量 42.5kw
- (6) 事業費

歳入		歳出	
・文科省	1,336,376,000 円	・工事費	2,249,152,000 円
・起債	764,000,000 円	・委託費	113,675,126 円
・一般財源	269,975,347 円	・その他事務費	7,524,221 円
計	2,370,351,347 円	計	2,370,351,347 円
・防衛省	163,613,000 円	・工事費	159,195,750 円
	円	・委託費	4,242,000 円
・一般財源	133,948 円	・その他事務費	309,198 円
計	163,746,948 円	計	163,746,948 円
・国庫補助金合計	1,499,989,000 円	・工事費	2,408,347,750 円
・起債	764,000,000 円	・委託費	117,917,126 円
・一般財源	270,109,295 円	・その他事務費	7,833,419 円
合計	2,534,098,295 円	合計	2,534,098,295 円

2-2. 屋内運動場棟(体育館)

- (1) 工事名 はごろも小学校屋内運動場新築工事(建築、電気設備、機械設備)
- (2) 構造及び階数 鉄筋コンクリート造 地下1階、地上2階建
- (3) 面積 屋内運動場 1,215㎡(文科省面積)
- (4) 室名称 アリーナ、放送室、ピアノ庫、器具庫、ミーティングルーム、更衣室、便所等、地下駐車場:33台
- (5) 事業費

歳 入		歳 出	
・文科省	253,119,000 円	・工事費	457,296,000 円
・起債	170,100,000 円	・委託費	52,096,774 円
・一般財源	87,390,438 円	・その他事務費	1,216,664 円
計	510,609,438 円	計	510,609,438 円

2-3. 屋外教育環境整備(校庭整備、グラウンド整備、植栽)

- (1) 工事名 はごろも小学校屋外教育環境整備工事(校庭整備、グラウンド整備、植栽)
- (2) 整備面積 屋外教育環境整備13,682㎡(グラウンド6,970㎡)
- (3) 規模 グラウンド200Mトラック5コース、クレイ舗装1,352㎡、芝舗装4,598㎡
ピオトープ、遊具、アスファルト舗装、側溝、植栽等
- (4) 事業費

歳 入		歳 出	
・文科省	34,364,000 円	・工事費	217,570,000 円
・起債	131,100,000 円	・委託費	14,469,000 円
・一般財源	67,586,376 円	・その他事務費	1,011,376 円
計	233,050,376 円	計	233,050,376 円

2-4. 総事業費(小学校) ※用地取得費は含まない。

歳 入		歳 出	
・文科省	1,623,859,000 円	・工事費	2,924,018,000 円
・起債	1,065,200,000 円	・委託費	180,240,900 円
・一般財源	424,952,161 円	・その他事務費	9,752,261 円
計	3,114,011,161 円	計	3,114,011,161 円
・防衛省	163,613,000 円	・工事費	159,195,750 円
	円	・委託費	4,242,000 円
・一般財源	133,948 円	・その他事務費	309,198 円
計	163,746,948 円	計	163,746,948 円
・国庫補助金合計	1,787,472,000 円	・工事費	3,083,213,750 円
・起債	1,065,200,000 円	・委託費	184,482,900 円
・一般財源	425,086,109 円	・その他事務費	10,061,459 円
合 計	3,277,758,109 円	合 計	3,277,758,109 円

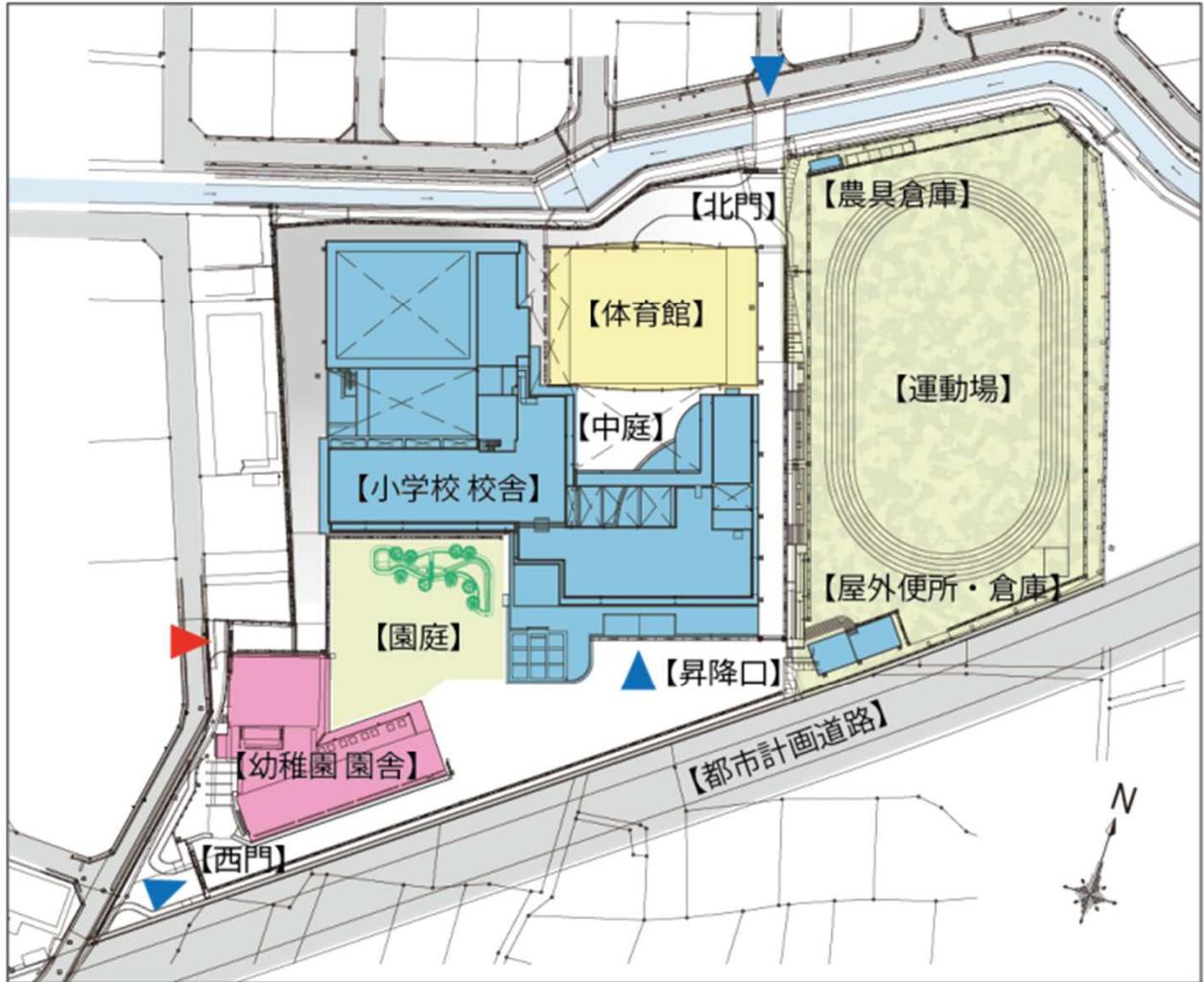
はごろも小学校の経緯について

経緯

- 昭和62年 1月 市教育委員会より大山小学校分離新設校について市長へ要請
- 昭和63年 9月 県教育庁へ大山小学校分離新設校計画について提出
- 平成元年 6月 市教育委員会より分離新設校の用地確保について市長へ要請
- 平成8年 9月 分離新設校の設置について庁議決定
- 平成21年 6月 (仮称)大山小学校分離新設校・幼稚園基本構想の策定
- 平成21年10月 (仮称)大山小学校分離新設校説明会を大山小学校をかわきりに地域毎に5回に分けて開催
- 平成21年10月 地権者説明会の開催(以後3回の説明会を行う)
- 平成21年10月 『はごろも小学校通学区域について』宜野湾市立学校通学区域等審議会へ諮問
- 平成22年 3月 (仮称)大山小学校分離新設校・幼稚園基本計画の策定
- 平成22年 3月 『はごろも小学校通学区域について』宜野湾市立学校通学区域等審議会から答申
- 平成22年 6月 第1回(仮称)大山小学校分離新設校、幼稚園建設計画検討委員会から平成23年8月にかけて7回の建設計画検討委員会を開催
- 平成23年 1月 市教育委員会ホームページ並びに市報ぎのわんにて学校名を公募
- 平成23年 4月 教育委員会定例会議にて校名決定
『宜野湾市立はごろも小学校』『宜野湾市立はごろも幼稚園』
- 平成23年 7月 教育委員会臨時会にて『はごろも小学校通学区域』を決定
- 平成23年 9月 宜野湾市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定
名称：はごろも小学校 位置：宜野湾市大山6丁目23番1号
名称：はごろも幼稚園 位置：宜野湾市大山6丁目23番1号
- 平成24年10月 はごろも小学校建設工事着手
- 平成25年 6月 はごろも小学校及びはごろも幼稚園の開校準備委員会を立上げ
- 平成25年 9月 第1回宜野湾市立はごろも小学校及びはごろも幼稚園の開校・開園に係る保護者説明会(大山小学校体育館・大謝名小学校にて)
- 平成25年 9月 県教育委員会へ宜野湾市立はごろも小学校設置届及び幼稚園認可申請書の提出
- 平成25年11月 はごろも小学校・幼稚園開校準備室設置
- 平成25年11月 第2回宜野湾市立はごろも小学校及びはごろも幼稚園の開校・開園に係る保護者説明会(学校教育目標及び経営方針について)
- 平成26年 3月 はごろも小学校建設工事竣工
校舎棟：地下1階、地上3階建 床面積：7,520㎡
体育館棟：地下1階、地上2階建 床面積：1,215㎡
小学校総事業費：3,277,758,109円
幼稚園園舎棟：鉄筋コンクリート造平屋建 床面積：957㎡
幼稚園総事業費：303,890,430円
- 平成26年 4月 はごろも小学校・幼稚園開園・開校式典
- 平成26年 4月 はごろも小学校入学式・はごろも幼稚園入園式

全体配置図

<凡例> ▶ 児童・施設利用者出入口 ▶ 車両出入口

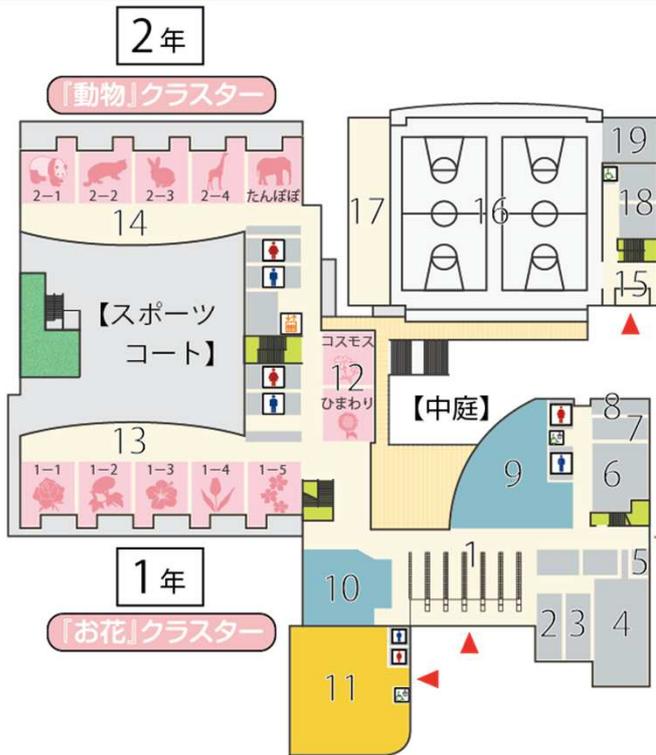


計画道路側からのイメージパース



北側からのイメージパース

1階平面図

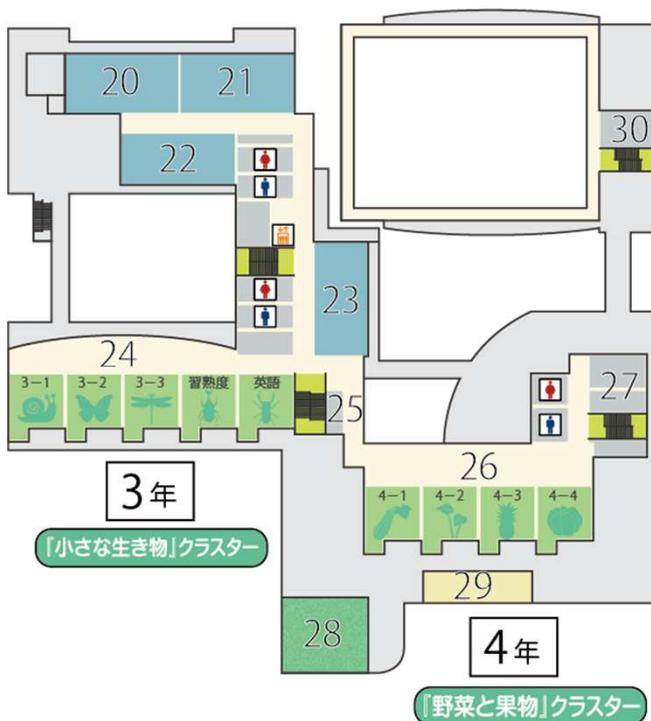


【1階】

～校舎～

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 昇降口 | 11. 地域連携室 |
| 2. 事務室 | 12. 特別支援教室 |
| 3. 校長室 | 13. 1年 |
| 4. 職員室 | 14. 2年 |
| 5. 警備室 | ～体育館～ |
| 6. 保健室 | 15. 玄関 |
| 7. 教育相談室 | 16. アリーナ |
| 8. 放送室 | 17. ステージ |
| 9. 図書室 | 18. 便所・更衣室 |
| 10. 家庭科教室 | 19. 倉庫 |

2階平面図

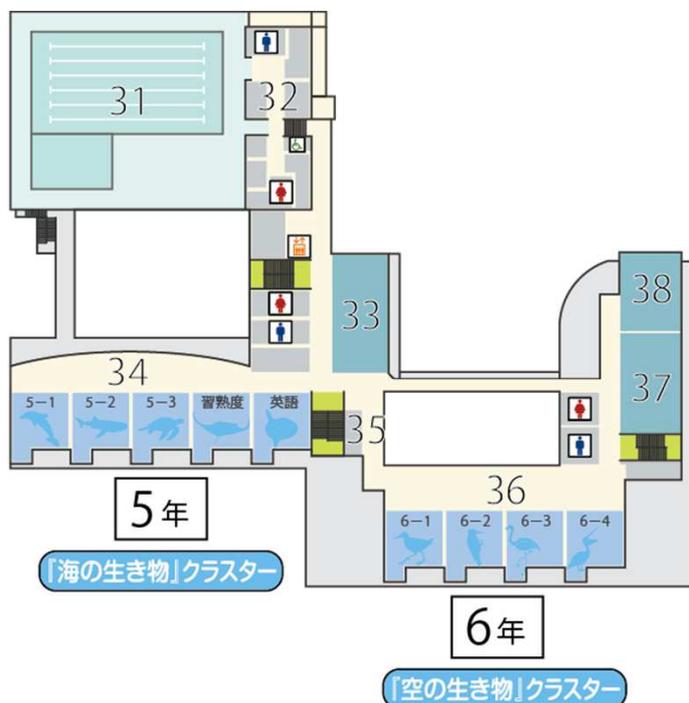


【2階】

～校舎～

- | |
|---------------|
| 20. 理科教室 |
| 21. パソコン教室 |
| 22. 図画工作教室 |
| 23. 新世代教室 |
| 24. 3年 |
| 25. 児童更衣室 |
| 26. 4年 |
| 27. 小会議室 |
| 28. たーむテラス |
| 29. 太陽光発電パネル |
| ～体育館～ |
| 30. ミーティングルーム |

3階平面図



～校舎～

【3階】

- 31. プール
- 32. プール関連諸室
 - ・監視室
 - ・更衣室
 - ・倉庫等
- 33. 新世代教室
- 34. 5年
- 35. 児童更衣室
- 36. 6年
- 37. 音楽教室 -1
- 38. 音楽教室 -2

